

すくらむ



◆教育目標◆

思いやりのある子ども

自ら考え学ぶ子ども

たくましい子ども

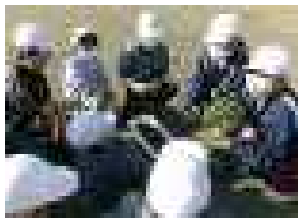
ふるさとを大切にする子ども

○第2回避難訓練（11月22日）

予告無しの避難訓練を実施しました。突然の「大きな地震が起きた」という校内放送にもかかわらず、生徒たちはその場で姿勢を低くし、頭を保護するなど、適切な行動ができました。災害はいつ起きるかわかりません。今後も「防災」や「命を守る行動」について、適時生徒へ伝えていきたいと思います。放送等が近隣にお住まいのみなさまへも聞こえてしまうことがあるかと思えます。同時に「避難訓練です」と放送しておりますので、ご了承ください。

○小中合同花いっぱい運動（11月24日）

小中合同でパンジーをプランターに植えました。苗などの費用は、地域のみなさまにご協力いただいている資源物回収の益金で購入させていただきました。中学生がリードしながら小学生と一緒に活動する姿は、豊田ならではの景色です。



○高校学科説明会（11月27日）

高校学科説明会を開催しました。今年度は栃木地区の高校から、各校の特色や学ぶ内容などについて説明を受けました。来年は小山地区の高校から説明をいただきます。豊田中生は、1, 2年生が参加しました。まだまだ入試は先のことと思うかもしれませんが、自分の力を伸ばせる高校を選択するためにも、時間をかけ、情報を得ながら、真剣に考えさせていきます。ご家庭でも話題にしてくださいようお願い致します。

○新入生オリエンテーション（12月6日）

新入生対象オリエンテーションを行いました。これまで多くの学校行事を一緒に活動してきた6年生ですが、説明を聞く態度がとても素晴らしく、

感心しました。中学校のクラス紹介や部活動紹介の動画は、中学校生活の楽しさを十分伝えられたと思います。生徒会長の高裕音々さんのあいさつもとても立派でした。



○薬物乱用防止教室（12月8日）

全学年対象で「薬物乱用防止教室」が実施されました。今回は劇団三十六計の方々による演劇を鑑賞しました。ちょっとした好奇心で、薬物依存になってしまう中学生が主人公の演劇です。役者さんの迫真の演技に生徒たちも引き込まれていました。最近のニュースでも、薬物による事件が数多く報道されています。今回の鑑賞によって、身の回りにある危険についてよく考えられたと思います。振り返りの感想もよく書いていました。



○生徒会選挙（12月11日）

令和6年度の生徒会選挙がありました。会長候補に2年生から5名、副会長候補に1年生から4名が立候補し、1週間の選挙活動後、立会演説会と投票を行いました。9名とも、「豊田中をもっとよくしたい」という思いを演説会場でしっかりと伝えていました。新しい生徒会役員については次号でお知らせします。今年度の生徒会役員もとても良く活動しました。感謝しています。

○第2回除草ボランティア活動（12月18日）

第2回 GK 隊（学校除草ボランティア）活動がありました。15名に参加いただき、小学校では枯れ草の除去、中学校では、校舎北側や体育館北側の植え込み周辺の除草をしていただきました。1時間の作業でとてもきれいになりました。さすがプロ！と尊敬です！風の吹く寒い日の作業でしたが無事実施できました参加された GK 隊の皆様、ありがとうございました。



○球技大会（12月20日）

スポーツフェスタ第2弾「球技大会」が開催されました。学芸体育委員会が中心となり、企画運営や当日の進行にも活躍しました。男女別のクラス対抗で3学年が総当たりして順位を決定します。この実施方法は「豊田中ならでは」で、先輩も後輩も勝負は真剣勝負で相手に遠慮しません。そして、負けても勝ってもみんなとてもいい笑顔でした。

- ・男子の部優勝 3年2組
- ・女子の部優勝 2年2組



○第2回資源物回収を実施します！！

令和6年1月13日（土）に資源物回収を実施します。寒い時期ですが、今回もご協力のほどよろしくお願い致します。また、荒天等で延期の場合は、1月20日を予備日として設定しております。

1月の予定

- 1日（月）～3日（水）年始の休日
- 7日（日）二十歳を祝う会
- 9日（火）3学期始業式・自治会別集会
生徒会役員任命式・5時間授業
- 13日（土）第2回資源物回収活動
- 15日（月）専門委員会
- 17日（水）第3学期学級委員任命
- 19日（金）3年第4回実力テスト
- 20日（土）※資源物回収予備日・学びの教室
- 22日（月）学校給食週間（～26日）
給食集会
- 26日（金）PTA本部役員会地区理事会
- 31日（水）～2月1日（木）
栃木県立高特色選抜入試願書提出

第2学期終業式各学年代表作文紹介

「二学期を振り返って」

1年1組 A. R

二学期を振り返ってみると、フェスタウィークや球技大会など多くの行事がありました。私は、豊中フェスタ実行委員として、先輩方と一緒にフェスタが成功するために考え、実践できました。また、学級で三分間動画を撮り、大縄を跳んだことも、学級の絆を深める良い思い出になりました。

校外の活動になりますが、私は今、ハンドボールのクラブチームに所属して頑張っています。中学校のハンドボールは、小学生と違い、体が大きくスピードも速いので、当たり負けしないように、毎日体幹トレーニングや食事量を多くして体力づくりをしました。また、練習のポイントや試合内容を振り返られるように、ノートに書くことを習慣にしています。これからももっと頑張って、全国大会で活躍できるように努力していきたいです。そしてハンドボールを通して学んでいることを、今後の学校生活に活かしていきたいです。

また、二学期は二回の定期テストがありました。テスト前に体調を崩し、欠席が続いてしまったこともあり、ワークなどを進めることに苦労しました。しかし、学校での空いている時間を工夫することで、学習時間を着実に積み上げることができました。その結果、以前よりも最近のテストのほ

うが納得のいく結果を残すことができました。

冬休みは、二学期にできなかったところを復習し、三学期に良いスタートが切れるように準備したいです。そして、今後もハンドボールと勉強、学校生活のすべてを充実させられるように頑張っていきたいです。



【1年1組 球技大会集合写真】

「心に残ったこと」

2年2組 S. A

私が豊田中学校の一員となり、あっという間に中学校生活の約半分が過ぎ去ってしまいました。その中で今年の2学期はとても充実した時間だったと私は感じました。

今学期を振り返り、特に印象に残ったことがあります。それは先日行われた生徒会選挙です。私は学校をよりよくしたい、楽しくしたいという思いを胸に、生徒会に立候補した人たちがすごいと思いました。推薦者を担ってくれる人を探したり、公約を考えたり、朝早く学校へ行き選挙運動をしたりなど、いろいろなことを考えると、私は立候補しようと思えませんでした。しかし、このような、たくさんのプレッシャーや不安などがありながらも、学校のために行動してくれた人たちは偉大だと思います。

また、選挙後も心を動かされた場面がありました。それは立候補者同士が「素敵な演説だったね」や、「良い公約だね」とお互いを称え合っていたところです。生徒会長と副会長が発表されたときには、「おめでとう」と相手を尊重し合う姿に、私は心を打たれ、その時の光景が今でも心に残っています。

3学期は、「立志式」という大きな行事があります。立志式とは、自分自身を振り返り、夢や希望に向かって、主体的に自分の生き方を考えようとする意識を高めるものだそうです。そのような式を成功させるために、しっかりと準備していきたいと思えます。最初にも言いましたが、もう中学校生活の約半分が過ぎてしまいました。だからこそ、これから一日一日をより大切に、より充実した時間を創っていききたいです。



【2年生球技大会集合写真】

「二学期を振り返って」

3年1組

O. R

私は二学期を振り返って頑張ったことが主に三つあります。

一つ目は、委員会活動です。私は生活委員会に所属しています。学校全体ができないと指摘された「時間」「清掃」「あいさつ」この三つを改善させるために毎月の目標を立て各学級で掲示やアナウンスをしたり、挨拶運動を行ったりさまざまな活動に取り組みました。委員会活動を通して、自分の意識も高まりました。

二つ目は、合唱フェスタです。私たち三年生にとっては最後の合唱フェスタでした。ソプラノは三人という少ない人数でしたが、クラスメイトと悔いのない最高の合唱ができるよう、練習に熱心に取り組みました。本番当日は、直前に円陣を組み、クラス一丸となって最高の合唱ができました。合唱フェスタを通して仲間と協力する大切さや一緒に一つの目標に向かって取り組むことの楽しさを改めて学びました。

三つ目は、受験勉強です。今学期は一学期に比べて休み時間などを利用して勉強している人が増えたように思います。休み時間に友達と過去問を解いてお互いにできない部分を教えあったり、放課後の自習室を利用して先生に教えてもらったりと学年全体がとても良い雰囲気になってきたように感じました。

今学期を振り返って頑張れたことはこれからも継続できるように、反省したことは改善できるようにしていきたいです。また、私は二学期学級委員長としての活動を通して、判断力や行動力の大切さを学びました。この学んだことをいかして三学期はよりよい学校生活を送り、最高の卒業式を迎えたいと思います。



【3年1組 球技大会集合写真】

【3年2組 球技大会集合写真】

○3年のT. Nさんが、11月18日に開催された「小山市青少年健全育成・青年の主張作文コンクール」で発表した作品を紹介します。



「パラスポーツについて」

豊田中学校3年 T. N

私はスポーツが大好きです。観るのもプレーをするのも好きです。2021年には、私達の国日本で東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。とても興奮した1年でした。

私がスポーツを好きになったきっかけは兄にあります。小さい頃から、兄の野球の試合を観戦に行っていました。

そんな兄が病気になりました。骨肉腫です。足を切断するというのです。当時は小さかった私でも事の重大さがわかるほどのものでした。しかし、暗く落ち込んでいる家族に対して、兄は気丈に振る舞いました。ずっと続けていた野球や、大好きなスポーツがこれからは満足にできなくなる。さらにつらい闘病生活が始まるなど一番辛かったのは兄自身だったと思います。

病気になった時の兄は今の私と同じ年です。今私が兄と同じ状況になったらつらくて耐えられないと思います。自分のことより周りのことを考えた兄の行動を私は心から尊敬しています。

そんな兄は今では車いすバスケットボールプレーヤーとして活躍しています。2021年パラリンピックにも出場しました。皆さんは、2021年パラリンピックで日本が銀メダルを獲得したのを知っていますか？大半の方は、知らないのではないのでしょうか。そのくらいパラスポーツは残念なことに注目度が低いのです。

先日、U-23の世界大会がありました。その試合は、大学の体育館で行われました。私達中学生の県大会ですら大きな体育館で行われます。その大学の体育館は、1コート分の大きさしかありませんでした。世界大会なのに、そんな小さな体育館で行われることに私は疑問を感じています。もっと大きな体育館で、もっとたくさんの応援の中で、頑張っている選手達をぜひ観てほしいと考えます。

このような現状があるのは、世間のパラスポーツへの関心のなさに理由があるように思えます。あまり関心を持たれていないパラスポーツですが、私はパラスポーツにはとても魅力があると考えています。

パラスポーツとして有名な車いすバスケットボールは、健常者と同じコートの広さ、ゴールの高さで行われます。また、健常者のスポーツでは観ることのできない車いす同士が激しくぶつかり合う姿や、車いすが倒れた時に敵味方関係なく起こしあっている姿など、魅力的な場面をたくさん観ることができます。

それぞれにパラスポーツにはたくさん魅力があり、もっとたくさんの人に知ってもらいたい。パラスポーツの魅力をもっとたくさんの人に知ってもらえれば、障害のある人についてもより広く知られ、もっと生きやすい社会になるのではないかと考えます。また、今病気で苦しんでいる人にも、「同じ病気でもこんなに元気な人がいるなら、もう少し頑張ってみよう！」など生きる希望につながるかもしれません。障害のある人や、今苦しんでいる人たちにとって、少しでも生きやすい社会にするためにも、たくさんの人にパラスポーツの魅力をしってもらい、一人でも多くの人と、元気と笑顔を共有したいです。